

## ◆『舞台技術者養成講座[入門編]』ただいま開講中

サークルの発表会があるので参考にしたい、劇団に参加している、舞台に興味がある、もっと上手に機器の操作をしたい…。そんな思いを持った23名の方が参加され、1/19(水)から講座が始まりました。 ※第1回(1/16)は大雪のため中止

照明デザイナーで滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール技術アドバイザーの片浦正和さんを総合講師に迎え、「劇場について」「舞台について」「照明について」「音響について(講師:森 正人さん)」の4回の講義を行いました。各講座、それぞれの歴史から専門用語の解説、講師さんの現場体験やみなさんの知らない舞台裏話など楽しくお話ししていただきました。

舞台での催し物を開催するとき欠かすことのできないのが舞台技術者(舞台・照明・音響他)です。舞台技術者への入門講座。華やかな舞台を裏から支える文字どおり“裏方”の仕事を知って学んでいただき、みなさんの活動に活かしていただければと思います。

2月からは、大ホール舞台での実技実習が始まります。実習では、市民ボランティアスタッフとして永年活動されている兵庫県篠山市にある『たんば田園交響ホール ステージオペレータークラブ』のみなさんのご協力をいただきます。

舞台実習は2月に4回、3月に2回行い、最終回には制作実習として3/13(日)開催『Music Festival 2011』(総合文化会館)の技術補助として参加していただきます。なお、実習の様子は後日このページにてお知らせいたします。



総合講師：片浦正和さん



講義中です



「音響について」講師：森 正人さん